

## 第3期栗東市地域福祉計画策定のための アンケート調査 ご協力をお願い

市民の皆様には日ごろから福祉行政にご協力いただき、ありがとうございます。

栗東市では、誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らせるまちづくりをめざしています。そこで、市民、関係機関、団体等と行政が連携し、地域住民がお互いに助け合い、支え合うことのできる仕組みをつくるために「第3期栗東市地域福祉計画（平成30～34年度予定）」の策定を行います。

このアンケート調査は、18歳以上の市民2,000人の方々を無作為に選び、皆様の福祉に対する考え、地域活動への参加状況などの実態を把握するとともに、ご意見、ご提言を広くお聞きすることで、今後策定する地域福祉計画に反映していきたいと考えております。

また、このアンケート調査に際しまして、あなた個人のお名前や回答の内容が公表されることはありません。プライバシーの保護には万全を期しておりますので、趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成29年1月 栗東市

### ご記入にあたってのお願い

- この調査票は、お名前・ご住所をご記入いただく必要はありません。
- ご記入は、ご本人にお願いいたします。ご本人のご記入が困難な場合は、ご家族などがご本人のお考えをお聞きの上、またはご意向を汲み取って、代理でご記入をお願いいたします。
- お答えは、あてはまる回答の**番号に○**をつけてください。また、記入欄については、具体的にその内容をご記入ください。
- 本調査の結果は統計的に処理いたしますので、お答えいただいた方にご迷惑をおかけすることはありません。思いのままをお答えいただきますようお願い申し上げます。
- ご記入いただいた調査票は、1月23日（月）までに、同封の封筒に入れて（切手を貼らずに）投函してください。ご協力の程よろしくようお願い申し上げます。

### 【調査に関するお問い合わせ先】

栗東市役所 社会福祉課

電話：077-551-0118（直通）

FAX：077-553-3678

はじめにお読みください・・・

## 地域福祉って、なに？

地域の誰もが自分らしく、住み慣れた土地で安心して暮らしていくためには、限られた人に対する支援だけではなく、地域の絆を大切に、市民同士で助け合い、支え合うことが必要です。

地域のさまざまな構成員が自発的に「自分に何ができるか」を考え、行動できる地域をつくっていく取り組みや仕組みづくりを「地域福祉」といいます。

近年は、孤立死や空き家の増加、ひきこもりや虐待といった社会的課題が生じており、制度化されたサービスだけでは対応しきれない問題もあります。社会の変化のなかで、誰もがこのような福祉課題に直面する恐れがあるといえます。「誰かの課題はみんなの課題」との意識を持ち、地域における助け合い・支え合いについて考えていく必要があります。



栗東市がめざしている“地域福祉”の「基本目標」

パートナーシップによる地域づくり

その実現のためには！



地域のことや、日ごろ感じる生活の課題などを一番よく知っている、地域の皆様の参加と協力が不可欠です。

市民参加の一環として、アンケート調査へのご協力をよろしくお願いいたします。





問4で「1 大いにある」、「2 ある程度ある」と回答した方におたずねします。

問4-1 愛着があると感じるのはなぜですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                  |                |
|------------------|----------------|
| 1 生まれ育ったまちだから    | 4 自然などの環境がよいから |
| 2 親・兄弟など家族がいるから  | 5 安心して住めるから    |
| 3 地域の人と親しくしているから | 6 その他 ( )      |

問4で「3 どちらともいえない」、「4 あまりない」、「5 全くない」と回答した方におたずねします。

問4-2 愛着がない、どちらともいえないと感じるのはなぜですか。(あてはまるものすべてに○)

- |                     |                  |
|---------------------|------------------|
| 1 生まれ育ったまちではないから    | 4 自然などの環境がよくないから |
| 2 親・兄弟など家族が近くにいないから | 5 安心して住めないから     |
| 3 地域の人と親しくしていないから   | 6 その他 ( )        |

問5 地域住民が安心して暮らせるためにあなた自身ができると考えられることは何ですか。

※小学校区程度の範囲でお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- |                |             |
|----------------|-------------|
| 1 見守り・声かけ運動    | 7 寄付や募金     |
| 2 環境美化活動       | 8 話し相手      |
| 3 災害など緊急時の救助活動 | 9 福祉への関心を持つ |
| 4 各種ボランティア活動   | 10 情報提供     |
| 5 地域行事への参加     | 11 その他 ( )  |
| 6 家事支援         |             |

問6 あなたと、ご近所の人との関係は次のどれに近いですか。(ひとつに○)

- |                          |               |
|--------------------------|---------------|
| 1 葬祭など、何か困ったときに助け合える人がいる |               |
| 2 互いに訪問し合う程度の人がいる        | 5 ほとんど付き合いはない |
| 3 立ち話する程度の人がいる           | 6 その他 ( )     |
| 4 挨拶する程度の人がいる            |               |



**問7 あなたが、暮らしのなかで、隣近所で手助けしてほしいことはありますか。**

**また、あなたが、隣近所で手助けできると考えられることはどのようなことですか。**

(あてはまるものすべてに○)

手助けしてほしいこと	<ol style="list-style-type: none"><li>1 相談事の相手になる</li><li>2 買い物や近くまでの外出などに付き合う・手伝う</li><li>3 子どもを預かったり、公園での遊びの見守りなどをする</li><li>4 ひとり暮らしの高齢者、障がい者などの見守りをする</li><li>5 簡単な家の修理や掃除、庭の草刈りなどを手伝う</li><li>6 病気など緊急時に看病したり医者を呼ぶなど手助けをする</li><li>7 地震などの災害時に地域の防災組織として安否確認などをする</li><li>8 その他 ( )</li><li>9 今はない</li></ol>
手助けできること	<ol style="list-style-type: none"><li>1 相談事の相手になる</li><li>2 買い物や近くまでの外出などに付き合う・手伝う</li><li>3 子どもを預かったり、公園での遊びの見守りなどをする</li><li>4 ひとり暮らしの高齢者、障がい者などの見守りをする</li><li>5 簡単な家の修理や掃除、庭の草刈りなどを手伝う</li><li>6 病気など緊急時に看病したり医者を呼ぶなど手助けをする</li><li>7 地震などの災害時に地域の防災組織として安否確認などをする</li><li>8 その他 ( )</li><li>9 特にない</li></ol>

**問8 あなたは、自分が地域とのつながりがあると思いますか。(ひとつに○)**

- |            |         |
|------------|---------|
| 1 あると思う    | 3 わからない |
| 2 あまりないと思う |         |

**問9 あなたが現在住んでいる地域のよいところはどんなところだと思いますか。**

(あてはまるものすべてに○)

<ol style="list-style-type: none"><li>1 お互いが協力し合うなど住民間のコミュニケーションがとれている</li><li>2 地域の活動が活発である</li><li>3 自然が多くまちなみが美しい</li><li>4 歴史や伝統文化を感じることができる</li><li>5 昔から守ってきた祭りなどがある</li><li>6 買い物など日常生活が便利である</li><li>7 公共施設が整備されている</li><li>8 京阪神方面などに出るのに交通が便利である</li><li>9 公共施設や交通機関などのバリアフリー（段差をなくしたり、スロープを付けたりなど）が進んでいる</li><li>10 病院や診療所などの医療機関が身近にある</li><li>11 その他 ( )</li><li>12 よいところはない</li></ol>
---

**問10 栗東市内では、小学校区ごとに地域振興協議会があり、さまざまな地域活動に取り組んでいます。あなたは参加されたことがありますか。(あてはまるものすべてに○)**

- 1 役員として参加(参画)したことがある
- 2 学区運動会・球技大会など体育部会の催し
- 3 学区敬老会や福祉に関する講演会・ボランティア活動など、福祉部会等の催し
- 4 生活環境美化活動やごみの減量化に関する研修など、生活環境部会等の催し
- 5 交通安全や防災・防犯など、交通(生活)安全部会等の催し
- 6 人権・同和問題講演会など、社会同和教育部会等の催し
- 7 子育て講演会やこども110番・パトロールなど、青少年育成部会等の催し
- 8 各学区コミュニティセンターを主会場に催されるふれあいフェスティバル(祭り)など
- 9 男女共同参画セミナーや手づくり講座など各種研修会
- 10 その他( )
- 11 さまざまな催しがあることは知っているが、参加したことがない
- 12 地域振興協議会を知らない

**日常生活の課題についておたずねします。**

**問11 あなたが、自分自身のことによって現在、不安(不満)に思っていることは何ですか。**

(あてはまるものすべてに○)

- |               |                    |
|---------------|--------------------|
| 1 老後の介護に関すること | 6 子育て・教育に関すること     |
| 2 健康に関すること    | 7 地震などの災害時における防災体制 |
| 3 家族のこと       | 8 その他( )           |
| 4 住宅、生活環境のこと  | 9 不安(不満)はない        |
| 5 仕事のこと       |                    |

**問12 あなたが、住んでいる地域のなかで不安(不満)に感じていることは何ですか。**

(あてはまるものすべてに○)

- |                           |              |
|---------------------------|--------------|
| 1 近所の人との人間関係              | 7 医療機関の充実    |
| 2 相談体制の整備                 | 8 福祉サービスの充実  |
| 3 住宅・生活環境                 | 9 その他( )     |
| 4 公共交通機関の整備               | 10 不安(不満)はない |
| 5 教育施設の整備                 |              |
| 6 商業・娯楽施設の充実(スーパー、コンビニなど) |              |



**問13 あなた自身がさまざまな場面で困ったとき、誰に相談しますか。**

(あてはまるものすべてに○)

- |            |                     |
|------------|---------------------|
| 1 家族       | 9 民生委員・児童委員         |
| 2 友人・知人    | 10 ケアマネジャー          |
| 3 職場の同僚・上司 | 11 福祉施設・福祉専門機関      |
| 4 学校(園)の先生 | 12 弁護士              |
| 5 自治会・隣近所  | 13 その他( )           |
| 6 市役所      | 14 どこに相談したらよいかわからない |
| 7 医療機関     | 15 相談する人がいない        |
| 8 社会福祉協議会  |                     |

**ボランティア活動についておたずねします。**

**問14 あなたは、福祉に関心をお持ちですか。(ひとつに○)**

- |                 |         |
|-----------------|---------|
| 1 非常に関心がある      | 3 関心がない |
| 2 どちらかといえば関心がある |         |

**問15 あなたは、市内・市外を問わずボランティア活動をしていますか。(ひとつに○)**

- |      |       |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

問15で「1 はい」と回答した方におたずねします。

**問15-1-1 それは、どのような方面の活動ですか。(あてはまるものすべてに○)**

- |                                |                         |
|--------------------------------|-------------------------|
| 1 福祉関係(例:障がい児・者、高齢者の支援など)      | 6 文化関係(例:文化や芸術を伝える活動など) |
| 2 環境関係(例:環境美化活動など)             | 7 国際交流関係(例:通訳、ガイドなど)    |
| 3 防災・防犯関係(例:自衛消防団など)           | 8 その他( )                |
| 4 教育関係(例:学習支援、学校での活動など)        |                         |
| 5 青少年関係(例:スポーツの指導、非行防止パトロールなど) |                         |

**問15-1-2 その、主な活動場所はどこですか。(あてはまるものすべてに○)**

- |         |          |
|---------|----------|
| 1 自治会内  | 5 市外(県内) |
| 2 小学校区内 | 6 県外     |
| 3 中学校区内 | 7 その他( ) |
| 4 市内    |          |

問15で「2 いいえ」と回答した方におたずねします。

**問15-2 その理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)**

- |                        |           |
|------------------------|-----------|
| 1 参加したいが時間がない          | 3 参加したくない |
| 2 参加したいが、どうしたらよいかわからない | 4 その他( )  |





地域における福祉のあり方についておたずねします。

(生活困窮者支援制度の創設、介護保険制度の改正に関して)

**※生活困窮者支援制度について**

国では生活困窮者の自立支援策の強化を図るため、平成 27 年 4 月から生活困窮者自立支援制度がスタートしました。

制度では、自立支援に向けた相談、住居の確保支援、就労支援、生活支援、学習支援等、多様な支援が地域の参加協力のもとに期待されています。

**問 20 あなたは生活困窮の問題や支援制度について、どう思われますか。(ひとつに○)**

- 1 自分や自分の身近な人が問題に直面しており、必要な制度だと思う
- 2 自分の身近に問題に直面している人はいないが、必要な制度だと思う
- 3 必要のない制度だと思う
- 4 生活困窮の問題や制度に関心がない
- 5 その他 ( )

問 20 で「1」、「2」と回答した方におたずねします。

**問 20-1 あなたは生活困窮の問題や支援制度について、具体的にどのような支援が必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)**

- 1 就労支援 (求職活動、就労に必要な能力の形成への支援)
- 2 生活支援 (生活再建のための貸付や、家計管理など生活力を高めるための支援)
- 3 学習支援 (生活困窮家庭の子どもたちの学習支援や進学支援など)
- 4 その他 ( )

**※介護保険制度の改正について**

平成 27 年 4 月の介護保険法改正により、介護予防サービスの一部が、市町村が主体となる「介護予防・日常生活支援総合事業」に移行し、住民の参画と、地域の支え合いのなかで充実していくことが求められています。

**問 21 あなたは、介護予防・日常生活支援総合事業を知っていますか。(ひとつに○)**

- 1 知っている
- 2 聞いたことはある
- 3 知らない

問 21 で「1」と回答した方におたずねします。

**問 21-1 地域で生活する高齢者を支えるために、あなたはどのようなことができると思いますか。(あてはまるものすべてに○)**

- 1 ふれあい・交流の場づくり
- 2 体操・運動等を行う日中活動の場の提供
- 3 ごみ出しや買い物等の生活支援
- 4 高齢者の話し相手
- 5 見守り活動
- 6 その他 ( )
- 7 できることはない

## 福祉のまちづくりについておたずねします。

**問22 あなたは、福祉を充実させていくうえで、行政と地域住民の関係についてどのように考えますか。(最も近い考え方ひとつに○)**

- 1 福祉を充実する責任は行政（国や県、市）にあるので、住民は特に協力することはない
- 2 地域の福祉課題については、行政も住民も協力し合い、共に取り組むべきである
- 3 住民として地域の福祉活動に主体的に取り組み、その活動に対して行政は援助・協力すべきである
- 4 その他（具体的に \_\_\_\_\_ ）
- 5 わからない

**問23 少子高齢化が進行するなかで、地域における助け合いを活発にするためには、どのようなことが重要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)**

- 1 地域における福祉活動の意義と重要性を知ってもらう
- 2 地域でボランティアなどの活動拠点となる場を整備する
- 3 地域における福祉活動の活動費、運営費などの資金援助を行う
- 4 リーダーや福祉活動に携わる人を養成する
- 5 福祉活動の相談や、サポートを担当する専門職員の充実を図る
- 6 困っている人と、助けることのできる人との橋渡し役を育成する
- 7 困っている人の情報などが共有できるシステムをつくる
- 8 介護やボランティア活動の方法等に関する研修を行う
- 9 学校での教育や社会教育の場で福祉の学びを充実させる
- 10 その他
- 11 特にない

**問24 あなたは、栗東市をどのような「福祉のまち」にしたいですか。(あてはまるものすべてに○)**

- 1 お互いに支え合い、助け合いができるまち
- 2 住民が主体となって企画や計画に参加（参画）することができるまち
- 3 生活環境が整備されたまち
- 4 差別や偏見のない、誰もの人権が尊重されるまち
- 5 子どもが健康で生き生きと生活できるまち
- 6 高齢者や障がい者が安心して暮らせるまち
- 7 介護が必要になっても住み慣れたところで暮らすことができるまち
- 8 いつまでも生きがいを持ち、健康に暮らすことができるまち
- 9 災害時要配慮者（災害時に配慮を要する人）への支援が整ったまち
- 10 多くの市民の参加による防犯・防災活動が充実したまち
- 11 その他（ \_\_\_\_\_ ）

